

親子フェスティバルが開催されました。

2019年5月19日(日)、敦賀港のきらめきみなと館とその周辺において、「第37回親子のフェスティバル」が開催されました。

このイベントは「海に見える緑地、豊かな自然の中で、親と子ども・仲間たち・地域の人たちと一緒に手作りいっぱいコーナーで思いっきり遊びふれあう」ことを目的に青少年健全育成敦賀市民会議が主催したもので、当事務所からも、パネル展示、鳴り砂体験を実施しました。

港湾業務艇「まつかぜ」による親子の体験航海も予定していましたが、当日は強風のため、残念ながら中止となりました。

鳴り砂体験では、[キュッキュッ]と音が鳴ると「楽しい!!」と嬉しそうに親子で喜ぶ姿を見たり、「どうして音が出るの?」「汚れると音が出なくなるの?」と不思議そうに質問をしてくる声を聞くことができました。

その他、フェスティバルでは、敦賀港開港120周年を記念した海上自衛隊舞鶴音楽隊による演奏、大阪税関の監視艇や敦賀海上保安部の巡視船の一般公開、働く車(パトカー・はしご車・高所作業車)の展示などが行われ、多くの親子で賑わいを見せていました。



鳴り砂を体験する親子

